

米国若手指導者ネットワークプログラム 招へい者リスト

【第1回】

招へい期間:2007年4月1日日曜日～8日日曜日

招へい者(左から):

○スコット・シュナイダー

アジア財団シニアアソシエイト

○ピーター・オグデン

アメリカ進歩センター アナリスト

○ミンシン・ペイ

カーネギー財団中国プログラム部長(シニア・アソシエイト)

○アンドリュー・オロス

ワシントンカレッジ准教授

○ランディー・シュライバー

アーミテージ・インターナショナル共同代表



右端はコーディネーターの村田晃嗣 同志社大学法学部教授

【第2回】

招へい期間:2007年10月28日 日曜日から 2007年11月4日 日曜日

招へい者(左から):

○ジェニファー・エイミックス

ペンシルバニア大学政治学部助教授

○リサ・カーティス

ヘリテージ財団アジア研究センター上級研究員

○マイケル・オースリン

アメリカン・エンタープライズ公共政策研究所(AEI)常任研究

○フィリップ・リプシー

スタンフォード大学政治学部助教授

○デビン・スチュアート

カーネギー国際問題倫理評議会グローバル・ポリシー・
イノベーション・プログラム・ディレクター

○マーク・マニン

連邦議会調査局(CRS)外交・防衛・貿易部アジア課長



左から2番目はコーディネーターの村田晃嗣
同志社大学法学部教授

【第3回】

招へい期間:2008 年 10 月 4 日 日曜日 から 10 月 11 日 日曜日

招へい者(左から):

○ジェームズ・ショフ

外交分析研究所 アジア太平洋 准ディレクター

○カラ・ビュー

アーミテージ・インターナショナル共同代表

○カル・ラウステアラ

カリフォルニア大学 LA 校 ロースクール教授

○ダグラス・ターナー

DW ターナー社(選挙広告代理店) 創設 CEO

○マイク・デュボワ

ボンド上院議員 立法補佐官

○ブルース・クリングナー

ヘリテージ財団 上級研究員



日本側意見交換者(写真左から3人目、4人目):

五百旗頭真(防衛大学校長)、沼田貞昭(日米センター所長)

【第4回】

招へい期間:2010 年 3 月 21 日 日曜日 から 3 月 27 日 土曜日

招へい者(左から):

○ローレン・イーストウッド

ニューヨーク市立大学社会学准教授

○リサ・エコラ

ランド研究所 シニア・プロジェクト・アソシエイト

○ロバート・トムキン

コングレッショナル・クォーターリー誌 記者

○ブラッド・グロッサーマン

CSIS パシフィック・フォーラム事務局長

○アピチャイ・シッパ

南カリフォルニア大学 政治学部准教授

